

# 市役所建て替え場所に関するアンケート結果(届け出順)

候補者名	建て替え場所	理由
砥板芳行		全市民的な議論が十分ではない。防災、美崎町の再開発の議論と併わせて行うべき。
新垣重雄	現地	市主導で形成された街の現状からすれば突然の移転は住民への背信行為。むしろ地域の防災拠点とすべき。
友寄永三		危機管理の対応ができるなら、どちらでも可。
宮良操	高台	基本的には市民の合意を得ることが一番大事。現地に一定の機能を残しつつ、安全な高台への移転が望ましい。
井上美智子		科学的知見や情報が十分に提示されていない。議会や市民との十分な議論を踏まえて判断する。
東内原とも子	高台	過去に明和の津波に遭っている地域なので、地殻変動の可能性を考えると高台への建て替えが望ましい。
福島英光		今後の推移を見守りつつ判断したい。
仲嶺忠師	現在地周辺	移転すると中心市街地の空洞化が懸念される。美崎町の再開発を含めた街づくりの観点から現在地周辺を考える。
大石行英		市民にあらゆる情報を提供して議論することが大事。
崎枝純夫		市民の声をよく聞く。
上門孝子	高台	防災及び危機管理の観点から。
石垣涼子		住民に問うべき事項。
内野篤	現地	美崎町の空洞化を防ぐとともに、強固な庁舎建設により災害時は近隣住民の避難所も兼ねる。
伊良皆高信		メリット、デメリットが市民全体に示されていない現時点では、判断しかねる。
石垣亨		市役所は災害時やその後の復旧復興の頭脳であり、エンジン。頑丈な建物が残ればよいという話ではないと思う。
松川秀盛	現地	住民の多くが現地を要望している。移転すると人や物の流れ、経済の根幹が損なわれ、利便性もなくなる。
知念辰憲	現地	石垣市の市街地のあり方を考えた場合、現地がよい。
仲間均	現地	街の活性化を考えると、今のままがよい。
我喜屋隆次		建て替えについては様々な意見があり、現地の場合、高台の場合の議論を深めなければならない。
宮崎将同	高台	市民が安心安全な生活ができることが大切で、その中心が市役所。高台への移転建て替えをお願いしたい。
後上里厚司	高台	将来を見据えた新都市づくりの絶好の時期。災害、津波などに備え、高台(旧空港)への移転がよい。
前津究		建設候補地を政治問題化しないほうがよい。これは新空港建設から学んだ教訓。市民会議の設置が必要だ。
小底嗣洋	現地	現庁舎が移転すると、美崎町や周辺住民は空洞化を懸念しており、市民の総意に基づいて決定されるべきだ。
長浜信夫	高台	東日本大震災の教訓から高台移転。現地では財政面や敷地の広さに問題があり、大災害時には孤立する。
今村重治	現地	利便性と周辺飲食業に及ぼす影響を考慮すると、現地で防災に対応した高層建築物を建て、空間を利活用すべき。
長山家康	現地	大規模自然災害に耐える建築構造で、美崎町周辺住民の避難場所として活用できるのであれば現地がよい。
平良秀之		さまざまな視点からの情報を広く市民に開示し、議論すべき。
東山盛敦子	高台	住民の生命と財産を預かる行政機能確保のため。跡地はコミュニティーセンターなどの経済活動活性化に生かす。
箕底用一		今後、検討委員会で議論されるので、答えると議論の妨げになる。答申後、議員としてしっかり判断する。

※空白は「わからない」か記入なし